

第242回 番組審議会

1. 日 時 平成27年5月12日 (火) 12:00～
2. 場 所 メトロポリタン盛岡NEW WING 3F「星雲 東の間」
3. 委 員 委員総数 10名
出席委員数 10名 (欠席委員数 0名)

○ 出席委員 (敬称略)

鈴木 厚人 (委員長)
竹中 陽一 (副委員長)
—以下50音順—
石田 征広
加藤 裕一
久慈 浩介
斎藤 純
菅原 正二
八木橋 伸之
役重 真喜子
吉田 浩次

○ 会社側出席者 (7名)

佐藤 滋樹 (代表取締役社長)
小原 忍 (専務取締役)
前田 秀男 (取締役技術局長)
藤原 銀司 (取締役)
工藤 浩 (取締役営業局長)
高前田 幸大 (業務推進部)
寺沢 樹理 (めんこいエンタープライズ制作部)

○ 事務局 佐々木 久仁子

4. 議題 『EXPLORER 2』

平成27年3月15日（日）14:00～14:55

5. 議事概要

今回は、3月15日に放送した「EXPLORER 2」を審議しました。議事の概要は、以下の通りです。

●岩手めんこいテレビ 高前田プロデューサーからの説明

・「EXPLORER 2」は、平成26年2月に放送した「EXPLORER」の続編として制作した。若い世代の視聴者に「明日も頑張ろう」「何かを始めてみよう」と前向きな気持ちになってもらいたいという思いを込めて企画制作した。

●めんこいエンタープライズ 寺沢ディレクター

・来年の岩手国体を盛り上げていく最初の番組としてスポーツをメインにした。岩手県出身のトップ選手、ボクシング元世界チャンピオン八重樫東選手、競輪の佐藤友和選手と女子プロ野球の佐藤千尋選手の鼎談を中心に、日本ハムファイターズの大谷翔平選手と楽天ゴールデンイーグルスの銀次選手の対談、そして、1型糖尿病を患っている中学生女子スキージャンプの矢部凜香選手についても紹介した。

・プロのスポーツ選手をメインにした番組の中で、中学生の矢部凜香さんを取り上げるか悩んだが、病気に立ち向かいながらスポーツに取り組む姿を紹介したいという思いがあり、今回入れることにした。

・収録の時、ボクシングの八重樫選手は12月30日のタイトルマッチに負けた直後。引退するかもしれない選手を番組に出すのはどうかとも考えたが、葛藤の姿も見てもらいたいと思いそのまま出演してもらった。

●出席した委員からの意見

- ・若者にいろいろな可能性を感じさせ、きっかけは何であっても努力すれば出来ると思わせてくれる番組だった。
- ・八重樫選手がタイトルを失って思い悩んでいる姿、葛藤が見え興味深い内容だった。
- ・初対面の3名が、空気を読み、役割分担し話を進めていく様子が面白かった。
- ・競輪、女子プロ野球など知らなかった競技について丁寧に説明があり、いろいろなことを知ることができた。
- ・八重樫選手、佐藤友和選手、佐藤千尋選手の鼎談を中心に番組を作った方が良かった。
- ・矢部凜香選手については、違う取り上げ方の方が良かったのではないかな。
- ・スポーツを通じて人が頑張っていく意味をナレーションで表現する等、番組を総括する部分があった方が良かった。
- ・今回のようにレベルの高いスポーツ選手に出演してもらうのであれば、もっと映像の工夫が必要だったのではないかな。しゃべりだけでは、チャンネルを変えられるおそれがある。
- ・岩手県以外の人が見た場合に面白いかな面白くないかを考えながら作った方がいい。ローカルに徹しすぎると内輪で誇りに思うという手前味噌になりがち。それを超えたものを目指すといい。
- ・これからもエクスプローラを探し、番組を継続して行ってほしい。

6. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置
特になし

7. 審議機関の答申意見概要を公表した場合におけるその公表内容、方法及び年月日

※平成27年5月13日(水) 産経新聞 東北版

※平成27年5月23日(土) 午前4時42分から午前4時45分まで
「めんこいテレビ番審りポート」として放送。

※据え置き書類を作成し、本社受付に置き一般の人々が自由に閲覧できるようにした

8. その他の参考事項
特になし

※次回は6月9日(火)12時より 当会場にて開催予定です。